

高真空蒸着装置 RD-1300R



高真空蒸着装置RD-1300Rは小型蒸着装置の水晶振動式膜厚計搭載型抵抗加熱蒸着装置です。研究機構向けに開発された本装置は、抵抗加熱機構2対(切替式)を装備し、真空状態のまま多層膜が可能です。また排気系は、油拡散ポンプを採用しておりますので、短時間で高真空までの排気が可能です。冷却水循環装置を標準搭載の本装置はユーティリティ環境を選びません。

高真空蒸着装置 RD-1300R 仕様

- 到達圧力 1.3×10^{-3} Pa以下※ワーク挿入時・常温時
- 排気速度 1.3×10^{-3} Pa迄本引開始後20分以内※ワーク挿入時・常温・液体窒素使用時
- 真空漏洩量 1.0×10^{-10} Pa・m³/sec Heリークデテクター検査
- 真空室径 $\phi 300$ mm×300mmH 硬質ガラス
- 蒸着機構 抵抗加熱方式2対切替式(ポート)
AC10V0~150A
制御方式:サイリスタ制御
電流計・可変ボリューム・切替スイッチ
- 基板形状 38mm×13mm 3枚
- 膜厚計 水晶振動式膜厚計
- 真空排気系 油回転ポンプ:100L/min[50Hz]
油拡散ポンプ:200L/sec水冷バツフル付
- 冷却機構 液体窒素トラップ 最大容積:1000mL
- 真空計 ピラニ真空計/電離真空計
- 操作方法 手動
- ユーティリティ電気:AC100V单相50A
冷却:チラー装備
冷却能力:450W(at液温10°C時)
外部循環能力:最大9L/min
最大揚程 4.2m
寸法:1200mmW×550mmD×1200mmH
- オプション 単元電子銃(-4kV 750mA)
ガス導入機構(マスフローコントローラ付)
他、多数のオプション付加&カスタマイズ可能